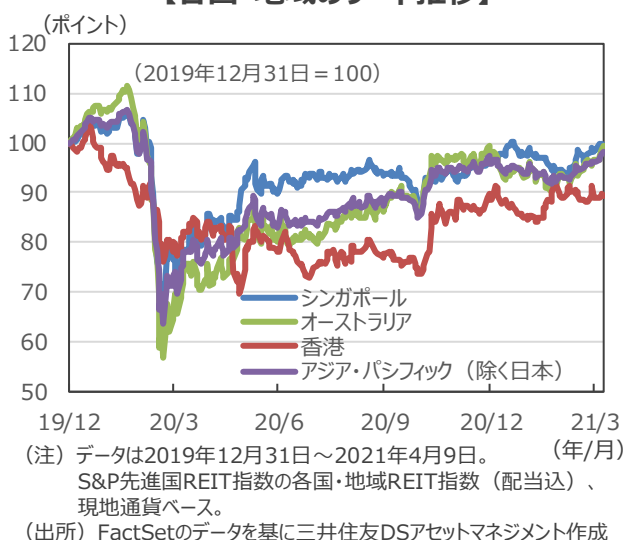


今日のトピック アジア・オセアニアのリート市場は概ね堅調

コロナワクチンの普及等から経済正常化期待が高まる
ポイント1 3月のアジア・オセアニアリートは+4.3%

- 2021年3月のアジア・オセアニアのリート市場は、新型コロナワクチン普及による経済正常化期待から、香港市場を除き堅調な展開となりました。現地通貨ベースでみた3月のアジア・パシフィック・リート指数（除く日本）は+4.3%、シンガポールは同+3.9%、香港は同▲2.3%、オーストラリアは同+6.3%でした。
- 円ベースでみた3月のアジア・パシフィック・リート指数（除く日本）は+6.7%、シンガポールは同+6.7%、香港は同+1.2%、オーストラリアは同+8.5%と、円安効果によりすべての市場がプラスとなりました。

【各国・地域のリート推移】

ポイント2 3月は香港を除き堅調

- 3月のシンガポールリート市場は、これまで講じてきた新型コロナウイルスへの厳格な対策が緩和される状況になったことで経済正常化期待が高まり、堅調に推移しました。一方、香港リート市場は、中国と欧米諸国との関係が悪化していることへの警戒感が強まるなか、前月の大幅上昇に対する利益確定売りから軟調に推移しました。豪州リート市場は、新型コロナウイルスの感染が抑制され、経済が底打ちしつつあることが好感されました。住宅価格が大幅な伸びを記録したほか、GDP成長率も市場予想を上回ったことを背景に、住宅セクターを中心に上昇しました。

今後の展開 経済の正常化期待を背景に、底堅い展開を見込む

- 各国の大規模な金融・財政政策や新型コロナワクチンの普及などから景気は回復傾向にあり、アジア・オセアニアのリート市場は底堅く推移すると予想します。シンガポールリート市場は、オフィスへの入社やイベント開催時の人数制限が一段と緩和され、国内景気の改善に寄与することから堅調な展開を予想します。海外との渡航制限緩和について、一部の国を対象に隔離なしの渡航を可能とするよう協議が再開されており、今後の進展が注目されます。香港リート市場については、3月にワクチン接種対象者が拡大され、全市民の8割超が接種対象者となったことから、感染の落ち着きが評価を高める展開を予想します。豪州リート市場は、金融・財政政策の効果により国内景気が底打ち傾向にあることから、内需の回復とともに堅調な推移を予想します。ビクトリア州などで新型コロナウイルスに関する規制が大幅に緩和されたことも消費を回復させるとみられます。

**ここも
チェック!**
2021年3月19日 豪ドルの堅調さは今後も継続へ (2021年3月)
2021年3月 9日 アジア・オセアニアのリート市場はもみ合いに

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。